



2014年度のご報告
2014.4.1-2015.3.31

中期事業計画の最終年度は 大幅な増益実現で 成長モードへのシフトが完了

インターネットでのチケット販売売上UP

増配15円の配当を実施

新3ヶ年
中期経営計画を発表
初年度は次の成長に向けた投資拡大の年に



「チームスマイル」

東北エリア初のホール

「いわきPIT」いよいよオープン(7月)

主催事業を幅広く展開
コンテンツビジネスを拡大中

中国・東アジアに向けた
コンテンツの輸出・仲介事業に着手

さらなる成長へ向けた、ジャンピングボードの準備を

成長への一步を踏み出した2014年度

株主の皆様には、平素よりご高配を賜り、この場をお借りしまして厚く御礼申し上げます。ぴあグループの当連結会計年度におきましては、チケット関連事業が音楽を中心に様々なジャンルで年間を通じて好調に推移した結果、過去最高を記録した前年度に迫る売上高を計上するとともに、利益も大幅に伸張し、期初予想を大きく上回る形で着地となりました。当期は、3ヶ年の中期事業計画の最終年度として、再生モードから未来志向の成長モードへのシフトに取り組んでまいりましたが、その完了を実感できる成果が得られたものと自負しております。

新たな成長に向けた
経営基盤の強化に注力

当社ぴあ総研が調査をしております「エンタメ白書」によれば、日本国内のライブ・エンタテインメント市場は、過去最高を記録した2012年に続いて2013年もその数値を上回り、調査を開始した2000年と比較して、市場規模は約1.5倍にも増加しております。こうした状況下、当社でもさらなる成長に向けた黒字基盤の拡大を図ってまいりました。特に、ポール・マッカートニーなどの大物アーティストの公演にも主催者として加わり、興行・イベントへの出資参画を積極的に進めると同時に、人事制度の改善や研修メニューの充実、

コンプライアンス意識の向上にも全社を挙げて取り組み、従業員一人ひとりが強い自覚を持ち、前向きな意欲のもとに働くことのできる職場環境の整備にも注力してまいりました。

次の3ヶ年を見据えた
新「中期経営計画」を策定

中期事業計画の達成に伴い、当社では新たに「中期経営計画」(3ヶ年)を策定しました。初年度にあたる2015年度は、次なる成長のための投資の年と位置付け、チケット流通を軸とした当社のブランド、サービス、プラットフォームをさらに強化するとともに、3年後の飛躍を見据えたジャンピングボードを、きちんと準備していきたいと考えております。同時に、レジャー・エンタテインメント領域において、当社グループが豊富に有するお客様とのコミュニケーションや、多岐にわたる取引先との事業機会を最大限に活用し、興行やイベント、あるいはその関連商品の供給ビジネスもさらに拡大します。これらを通じて最終年度には、良質なコンテンツの創出からお客様一人ひとりの感動体験までをトータルにご提供する、ぴあならではのビジネスモデルの確立と、収益の拡大を目指してまいります。

社会貢献活動の継続も私たちの使命

事業活動と並行して、映画界における新しい才能の発見と

代表取締役社長
やないひろし
矢内 廣



育成に努めてきた「PFF・ぴあフィルムフェスティバル」が昨年7月、日本映画界の発展に功績を残した個人・団体に対して贈られる、第32回「川喜多賞」を受賞しました。「PFFアワード」や、映画製作援助システム「PFFスカラシップ」、海外映画祭への参加などを通じて、今や日本を代表するプロの監督100名以上を輩出するまでになりました。この度の受賞を大きな励みとし、今後もより一層の努力を続けてまいります。

また、東日本大震災の直後、社内の有志から発足した震災復興のボランティア活動「チームスマイル」は、2012年の一般社団法人化以降、当社CSR活動の主軸となっています。被災地の「心の復興」を目的とした継続的な支援の仕組みを作り出すべく、東北三県と東京に4つのホール「PIT」(「Power Into Tohoku!」の略称)の開設を目指していますが、昨年10月の「豊洲PIT」に続き、今年7月には福島県いわき市に、年明けには岩手県釜石市、宮城県仙台市に、それぞれ「PIT」がオープン予定です。被災地での活動もいよいよ具体化の段階に入りますので、当社事業、サービスと併せまして、引き続き皆様からの温かいご支援をお願い申し上げます。

出資、企画、制作、運営…幅広く主催事業を展開。
コンテンツビジネスが拡大中

今年4月に再来日し、全5公演で約20万人を動員した「ポール・マッカートニー」や、昨年5月から全国9か所で6万人以上を動員した、進撃の巨人×リアル脱出ゲーム「ある城塞都市からの脱出」(※)などの話題の公演に出資参画し、主催の一社として携わりました。また、オリジナルコンテンツの創出に向け、「メトロック」や「ダンガンロンパ THE STAGE」といった興行の企画・制作にも積極的に進出するとともに、7&iグループやKDDI(株)との有機的な連動による新たな取り組みも拡大しています。

※中部、仙台、札幌会場は主催、福岡会場はチケットぴあ九州として主催参画



北京ぴあ希肯国際文化発展有限公司(ぴあ希肯)がスタート。コンテンツの輸出・仲介事業に着手

昨年12月、日本内外の優良コンテンツの中国・東アジア地域への輸出・仲介事業を本格化させるため、中国最大の劇場ネットワーク「保利劇院」でのエンタテインメント興行の仲介・プロデュース事業を展開する興行イベント制作会社に対し、(株)セブン&アイ・ネットメディア、(株)経営共創基盤とともに出資を行い、中国法人の「北京ぴあ希肯国際文化発展有限公司」(ぴあ希肯)を設立しました。今後の東アジア地域での事業展開の起点となる中国に拠点を作り、成長が期待される中国・東アジア市場に対してコンテンツの輸出・仲介を行うことを目指しています。これにより、中国への輸出供給を担う日本のプロダクション・コンテンツホルダーに対して、信頼性の高い新たなビジネス導線を提供してまいります。(なお、中国における興行許可取得会社への日系企業の出資参画は、初の事例となりました。)

2016年開催・リオオリンピック競技大会において
国内観戦チケット販売の総代理業務を担当

ぴあは、1998年に長野県で開催された「第18回オリンピック冬季競技大会」にて、チケットマネジメントのカテゴリーにおけるオフィシャルサプライヤーとして参画して以降、全てのオリンピック大会で観戦チケットの国内販売を担当しています。2016年8月、ブラジル・リオデジャネイロにて行われる「第31回オリンピック競技大会」においても、日本におけるチケットディストリビューターとして、国内観戦チケット販売に関する総代理業務を担うこととなりました。2020年に向けても、これまでの経験を活かし、貢献できる機会があれば全面的にバックアップしていきたいと考えております。

2014年度の主なトピックス

■インターネットのさらなる活用 ■既存事業の盤石化、経営資源の選択と集中 ■アライアンス戦略の推進 ■主なぴあ主催(共催/出資)興行 ■CSR活動 他

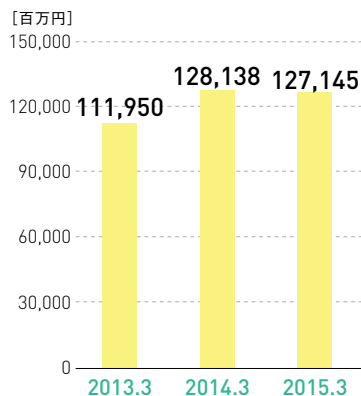


連結財務ハイライト

売上高

前年同期比
0.8% 減

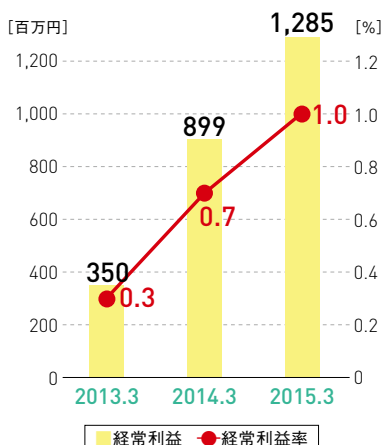
3ヶ年の中期事業計画の最終年度の売上は、前期にあった大型興行の減少により前期並みの水準であったが、当初予想を大幅に上回る形で伸長。



経常利益

前年同期比
42.9% 増

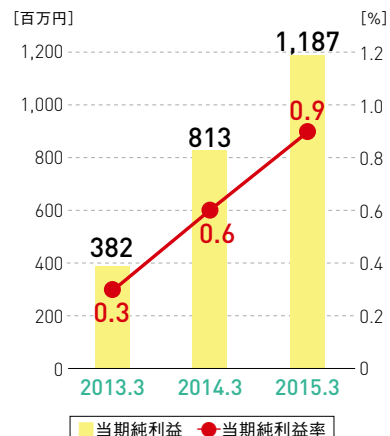
インターネットでのチケット販売が引き続き順調に推移し、経常利益も前期より大幅に良化。スマートフォンサイトの利用率の伸長、各種ユーザビリティの改善が寄与。



当期純利益

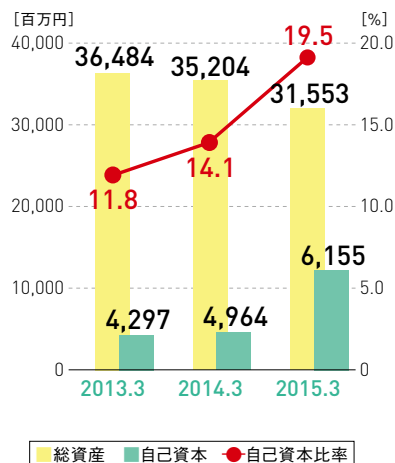
前年同期比
46.0% 増

各ジャンルでのチケット売上の好調、中期事業計画に沿った各種取り組みの成果等により当初予想を上回り、大幅な増益で着地。黒字基調がより安定化。



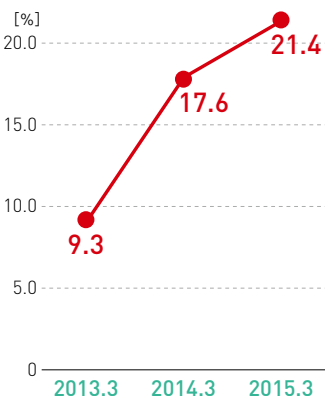
安全性指標 自己資本比率

※自己資本比率=自己資本/総資産

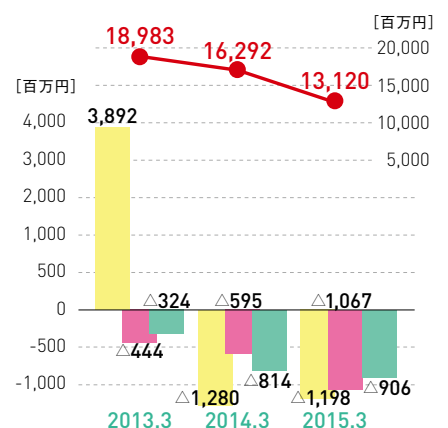


効率性指標 ROE (自己資本当期純利益率)

※ROE=当期純利益/期首と期末の自己資本の平均値



キャッシュ・フロー



中期経営計画 (2015~2017年度)の 数値目標

[単位:百万円]

	上期		通期		
	2014年度 実績	2015年度 予想	2014年度 実績	2015年度 計画 (初年度)	2017年度 計画 (最終年度)
売上高	67,186	67,000	127,145	127,000	140,000
営業利益	812	600	1,270	1,200	1,800
経常利益	825	600	1,285	1,200	1,800
税前当期純利益	830	600	1,289	1,200	1,800
当期純利益	774	480	1,187	1,000	1,200
1株あたりの配当金	—	—	15.00円	15.00円	未定

当社財務情報はホームページでもご覧いただけます。

<http://corporate.pia.jp/ir/>

ご案内

ぴあが主催(共催/出資)するエンタテインメント(2015年6月以降開催予定の主な公演)

音楽

長瀬剛 10万人オールナイト・ライブ2015 in富士山麓

2004年、7万5千人のファンが集結した伝説の桜島オールナイトライブ。今回それを上回る10万人規模で富士山麓にて開催。

2015/8/22

●静岡・ふもとっぱら



演劇

ア・フュー・グッドメン

トム・クルーズの同名映画で知られる傑作。映画公開より23年の時を経て、日本オリジナル版の上演が決定。

2015/6/19~28

●東京・天王洲銀河劇場



映画

夫婦フーディー日記

実在の夫婦の闘病ブログを基にした書籍を、佐々木蔵之介と永作博美のダブル主演で映画化。

2015/5/30~●全国ロードショー



©2015川崎フーディー
制作委員会
製作委員会

イベント

リアル脱出ゲーム×ONE PIECE 第二弾 頂上戦争からの脱出

参加型謎解きイベント「リアル脱出ゲーム」とONE PIECEのコラボ企画第二弾! 全国ドーム&スタジアムツアーを開催。

2015/6/19~21、8/1、2 ●東京・明治神宮野球場 2015/6/27、28 ●神奈川・横浜スタジアム以降、他8会場にて開催



演劇

ブロードウェイ・ミュージカル「天使にラブ・ソングを…」

日本でも大ヒットした人気コメディ映画のミュージカル版ブロードウェイ・バージョンが待望の初来日!

2015/7/15~8/2

●東京・東急シアターオーブ



演劇

ミュージカル「TOP HAT」<来日公演>

2015/9/30~10/12

●東京・東急シアターオーブ

2015/10/16~25

●大阪・梅田芸術劇場 メインホール

イベント

大昆虫展 in 東京スカイツリータウン

2015/7/18~8/25

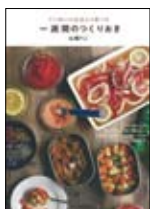
●東京・スカイツリータウン・東京ソラマチ 5階「スペース634」

※上記公演は、他のエリア・日程で上演されるものもあります。

公演情報の詳細は、「チケットぴあ」Webサイトにてご確認ください。 <http://pia.jp/>

最近のぴあの出版物

話題の新作



グルメ

ていねいに仕込んで食べる
一週間の
つくり置き
[2月発売]



エンタメ

カッコいい犬。
パーフェクトBOOK!
[3月発売]



エンタメ

ぴあ Special Issue
ポール・マッカートニー
来日記念号2015
[4月発売]



エンタメ

声優男子。
[4月発売]



エンタメ

渡辺美里ぴあ
[5月発売]



スポーツ

FOOTBALL PEOPLE
浦和レッドダイヤモンズ編
[5月発売]



エンタメ

クラシックソムリエ検定
エンタークラス/シルバー&ゴールドクラス
公式問題集 [5月発売]



エンタメ

赤塚不二夫
80年ぴあ
[5月発売]



エンタメ

SODA 7月号
[5月発売]



レジャー・旅

夏ぴあ
首都圏版/関西版/
東海版 [5月発売]

※6月1日時点の情報です。

その他、様々なムック・書籍等を続々刊行中です。

間々田佳子の顔ヨガシリーズ、累計23万部突破!

顔の筋肉に刺激を与え、なりたい顔に形状記憶させる顔ヨガ。フェイスシャルヨガ講師・間々田佳子がわかりやすく解説する顔ヨガシリーズ(現在4タイトル)が、アンチエイジングを目指す女性の心を捉え、TV・雑誌等に数多く紹介されました。



食本シリーズが大好評

首都圏のターミナルを中心に、エリア限定の飲食店ガイドとして2011年から発行してきましたが、エリアをより限定し、地域に密着した編集方針がヒット。近年では、関西、東海圏を始め全国で展開中です。現在、60タイトル、累計150万部を超える人気シリーズに成長しました。



ぴあの出版物は、書店及びオンラインショップ「BOOKぴあ」にてお買い求めいただけます。

piabook.com

株 式 情 報 (2015年3月31日現在)

会 社 概 要

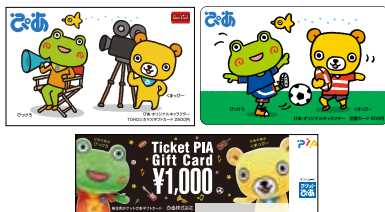
商号	ぴあ株式会社 (PIA CORPORATION)	
本店所在地	東京都渋谷区東1-2-20 渋谷ファーストタワー	
設立	1974年12月	
資本金	4,239,158千円	
社員数(連結)	269名	
事業内容	音楽・スポーツ・演劇・映画・各種イベント等のチケット販売、レジャー・エンタテインメント領域におけるムック・書籍の刊行及びWebサイトの運営、コンサートやイベントの企画・制作・運営などエンタテインメントに付随する他事業	
役員	代表取締役社長	矢内 廣
	取締役	白井 衛
	取締役	木本 敬巳
	取締役	長島 靖弘
	取締役	村上 元春
	取締役	夏野 剛
	取締役	吉澤 保幸
	取締役(社外)	佐久間 昇二
	取締役(社外)	富山 和彦
	取締役(社外)	松永 明生
	取締役(社外)	上村 達也
	常勤監査役	能勢 正幸
	監査役(社外)	松田 政行
監査役(社外)	新井 誠	
※役員構成は第42回定時株主総会決議後の2015年6月13日時点の情報を掲載しています。		
主要グループ会社	ぴあデジタルコミュニケーションズ株式会社 チケットぴあ九州株式会社、株式会社東京音協 チケットぴあ名古屋株式会社	

株 主 優 待 制 度 に つ い て

2015年3月31日現在の株主の皆様に対し、株主優待を実施しています。

1. 優待品目と事前選択

チケットぴあギフトカード、オリジナル図書カード、オリジナルシネマギフトカードの3品目。下記優待金額の範囲内で、自由に組み合わせて事前を選択していただくことができます。



2. 優待区分

[期末保有株式数]

保有株数	2期未満(1年未満) 保有		2期以上(1年超) 継続保有
	1,000株	2,500円分	11,000円分
100株	2,500円分	5,000円分	

チームスマイル、いよいよ2015年7月に「いわきPIT」をオープン

東日本大震災の直後に、エンタテインメントの力を支援につなげたいというぴあ社内の有志によるボランティア活動を発端とし、2012年10月に設立された一般社団法人「チームスマイル」。その活動も本格化し、当社もCSR活動の一環として主体的な参画を続けています。チームスマイルでは、継続的な支援とその経済性を確保するため、東北三県と東京にライブ・エンタテインメント専用シアターを開設すべく準備を進め、昨年10月、東京都江東区に「チームスマイル・豊洲PIT(ビット:Power Into Tohoku!の略)」がオープンし、順調に稼働しています。同ホールの事業収益金は、東北地区のPITの開設・運営、そしてエンタテインメントを通じた復興支援活動のためにその全額が活

用されます。東北地区のPITでは被災地の若者や子供たちの創作活動へのチャレンジを応援し、被災地の方々自らによる復興をサポートして参ります。今年7月に、東北地区での初のPIT、「いわきPIT」がオープン予定です(写真上=イメージ)。先日、劇場外壁を飾るアートを制作するワークショップが行われ、いわき在住の約80人の市民の方々のご参加くださり、アーティスト・日比野克彦氏の監修・指導のもと、それぞれの「夢」を描いていただきました(写真下)。また、岩手県の「釜石PIT」、宮城県の「仙台PIT」も来年のオープンに向けて準備中です。この先、まだ何年かかかるであろう復興への道程の中で、今後もぴあはチームスマイルの活動を積極的に支援して参ります。



株式の状況

発行済株式総数	14,092,913株
株主数	26,952名

主な株主

株主名	所有株数(株)	持株比率(%)
矢内 廣	2,900,100	20.58
株式会社セブン&アイ・ホールディングス	1,409,400	10.00
凸版印刷株式会社	1,087,709	7.72
KDDI株式会社	986,600	7.00
株式会社セブン&アイ・ネットメディア	704,700	5.00
株式会社セブン・イレブン・ジャパン	704,700	5.00
斎藤 廣一	506,300	3.59
株式会社経営共創基盤	481,800	3.42
日本トラスティ・サービス	420,500	2.98
信託銀行株式会社(信託口)	200,400	1.42

株式メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	6月中
配当受領株主確定日	毎年3月31日(中間配当を実施するときの株主確定日は、9月30日です)
公告方法	電子公告(URL) http://corporate.pia.jp/ (ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞にて行います)
株主名簿管理人	三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
事務取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
郵便物送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
電話お問い合わせ先	TEL.0120-782-031
インターネットホームページ	http://www.smtb.jp/personal/agency/index.html
特別口座管理機関	みずほ信託銀行株式会社 本店 証券代行部
事務取扱場所	東京都中央区八重洲一丁目2番1号
郵便物送付先	〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部
電話お問い合わせ先	TEL.0120-288-324
単元株式数	100株

※住所変更等の事務手続きは、お取引の証券会社等にてお手続きください。